プラン概要書（様式第２号）

プラン名：空き家から始まる！まちなか体験型エンターテインメント事業

グループ名または氏名：PIGRO

プランの内容

【地域課題】

越前市の中心市街地では、空き家・空き店舗の増加や人口減少による賑わいの低下が課題となっている。市では「ウォーカブルなまちづくり」を推進しているものの、市外・県外から継続的に人を呼び込む体験型コンテンツや回遊を促す仕組みは十分ではない。そのため、交流人口を創出し、中心市街地全体の活性化につながる新たな取り組みが求められる。

【プラン目的】

中心市街地の空き家を継続的な体験型エンターテインメントの拠点として活用し、市外・県外から交流人口を創出する。また、「聖地巡礼」や周遊企画により中心市街地の回遊性向上と賑わいを創出するとともに、新たな空き家活用モデルの構築を図る。

【プラン概要】

中心市街地の空き家を活用し、ホラーやミステリーをテーマとした脱出ゲームや謎解きなどの体験型イベントを定期開催する。福井県・越前市出身者や地域で活動するクリエイターを中心に年２作品程度新作を制作し、既存作品の再演も定期的に開催する。また、イベントと連動した「聖地巡礼」や周遊企画を合わせて展開することで、体験の舞台を空き家から中心市街地へ広げ、まちなか全体を楽しめる仕組みを構築する。





【持続性】

採択金額は、脱出ゲームや謎解きイベントの制作費や空き家の修繕・設備整備費に活用する。補助事業終了後は、参加費収入を主な財源とし、年２作品程度の新作制作と既存作品の再演を組み合わせながら継続的に運営する。また、地域店舗との連携や地元企業からの協賛の獲得も進め、自立した事業運営を図る。

１年目事業予算

１年目の収支を記載すること
※２年目以降を含む収支の詳細については、
企画提案書に記載すること。

収入

項目	金額
支援金	2,000,000
参加費(2500円×400人)	1,000,000
合計	3,000,000

支出

項目	金額
制作費	1,400,000
修繕・整備費	500,000
会場賃料	600,000
光熱費	300,000
広報費	200,000
合計	3,000,000

想定する事業効果※プラン完了後に実績を更新するものとする

【定量的な効果】

これまで開催したホラー脱出ゲームでは8日間の開催で延べ220人が参加し、市外・県外からの参加者は全体の約8割を占めた。この実績を活かし、年間20日間・100公演程度を開催し、年間400人以上の参加及び、市外・県外参加者60%以上を見込む。



【定性的な効果】

空き家を継続的な体験型イベントの拠点として活用することで、新たな交流拠点を創出する。また、イベントと連動した「聖地巡礼」や周遊企画により、新たなまちなかの魅力創出や地域経済への波及効果が期待できる。また、シリーズでの制作やまちなかを利用した作品によって、リピーターやファンが生まれ、交流人口に留まらず、関係人口への創出にもつながることが期待できる。